

新型コロナの影響で、会社から活動禁止が出たのが昨年4月、先月やっと条件付きで活動再開となった。勤務も在宅勤務中心となり、通勤で歩くことも無くすっかり運動不足となってしまった。まずは馴染みのある天城山から登ることとした。

12月04日(土) 晴れ

天城高原 GC:7:30→万二郎岳:8:30→万三郎岳:9:25/9:50→四辻:11:20→天城高原 GC:11:35

7時過ぎに天城高原 GC の登山者用駐車場に着いたが、既に上の段は満車近かった。

天気が良いが風が強く寒い朝、私は15分の距離から来ているが皆さん結構早く来ていることに驚いてしまった。

車の温度計は3℃、寒いのでサッサと準備して出発する。



四辻までは比較的に見通しが良いので、先行者が何人も歩いているのが見える。

いつもだと四辻まで歩くと暑くて服を1枚脱ぐことが多いが、今日はやっと手が暖まって来ただけでまだまだ寒い。

休憩なしで万二郎岳へと向かって登りだす。

天気が良いので開けた所からの景色が楽しみだが、天城山は樹林帯の中なので開けた箇所が少ないのが残念である。

約1Hで万二郎岳に到着する。

ここからは稜線を暫く下るので一本立てる。



登り返しが始まってしばらく進むと馬の背、ここは一瞬景色が開ける場所で気持ちが良い。

足元には天城高原 GC、その先に大室山、更には相模湾がきれいに見える。



万三郎岳の手前で、20人くらいの大パーティーが休憩していた。

このパーティーが山頂に来る前に山頂での休憩を終わらせて出発しないと混雑しそうでである。

足早に山頂へと登る。

今日も2Hで山頂到着。

万三郎岳の看板の後ろから富士山が見えるが枝が邪魔をしている。

この山頂はいつ来ても眺望が無いのが残念である。

コーヒーを飲んで暖まり、下山を始める。

少し進むと何か所か富士山が見える箇所が続く。



シャクナゲコースの下りは、正面に富士山を眺めながら下れるので気持ちが良い。
但しあまり見とれていると足を滑らせてしまうので慎重に下らないとケガの元である。
稜線を離れたので風の影響が無く寒くない。
瀬沢分岐手前まで下ってしまえば、あとはほぼ水平移動、快調に歩が進められる。

約 4H の山行で天城高原 GC の駐車場に帰って来た。
出発時には上段が既に満車近かったが、下山時はツアーバスも止まっていて下段にもかなり車が入っている。
久しぶりの山行になったが、今年最後の天城山登山として良い一日であった。
今日は帰ってからビニールハウスの補修が待っている。



記録: 澤田